

【“初心忘るべからず” 常勤講師研修会より】

7月8日（水）常勤講師研修会が開催され、4名の先生方が参加しました。

【研修を終えて...】

- 「先生」と呼ばれることへの自覚と責任、人間味をもって頑張ります。
- 「当たり前前を当たり前にする」という意識を再確認できました。
《教職員の服務と勤務より》
- 目標を明確にすることの大切さ、指導事項の「精選」の必要性を感じました。
《学習指導案づくりより》
- 責任を持って行動することが大切であることを心に留めることができました。
悩みが出ることも楽しみつつ前向きに頑張りたいです。
《教職員の服務と勤務・情報交換より》



講師の先生方の感想には、教師としての熱い思い“初心”が含まれています。経験豊富な先生方も目を通していただき、初心に戻る機会としてみてはいかがでしょうか。

【講義：教職員の服務と勤務】稲本主任管理主事より

- ◎講師の先生方に求められるもの…
 - ・教諭も講師も児童生徒には同じように「先生！」と呼ばれる
 - ・指導力、人間性、公務員としての義務と責任、規律が求められる
- ◎教育公務員として…
 - ・全体の奉仕者としての高い倫理観と自律心の堅持（体罰、セクハラ、飲酒運転等の絶無）



【演習：学習指導案づくり】

学習指導案づくりのポイント(学力向上担当者会議資料より)

- ・児童生徒に育みたい力を把握した単元構想
- ・児童生徒の問い、思いや願いを引き出す課題づくり
- ・話し合いのコーディネートと中心発問
- ・めあてとまとめの整合性と振り返りの時間の確保
- ・新たな学びを促す終末の工夫

【情報交換：授業や授業外の悩み】

校内においては、周囲の先生方の協力が必要不可欠です。講師の先生方が力を発揮できるよう、相談しやすく、風通しのよい“職場環境づくり”が大切になりますね。ぜひ！相談に乗ってください。



～多くの先生方が直面している悩みや課題と同じです～

- 少人数の学級内に存在する学力差への対応
→下位児、上位児との関わりの手立てや場面設定の工夫。
- 小学校低学年への規律の教え方
→コロナ禍で、規律を学ぶ機会(運動会等)が減っている。状況に応じた厳しさや優しさが必要。
- 作業を早く終わってしまった児童への対応
→難易度を上げた課題の提示(準備)や、スモールティーチャーの活用。

福島県教育庁南会津教育事務所 学校教育課

TEL 0241-62-5255

HP <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/70510>

